

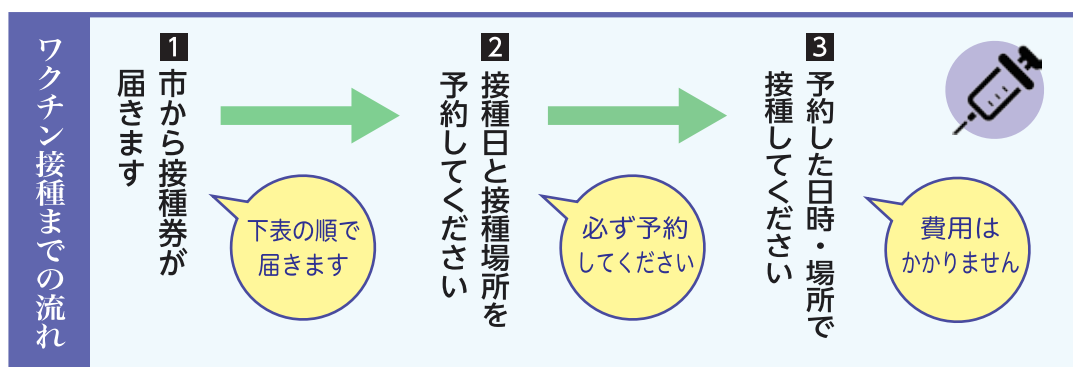
新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種が始まります

ワクチンを接種することで、発症予防や重症化の予防が期待されることから、2月17日から医療従事者へのワクチン接種が始まっています。4月以降は各市町村へのワクチンの供給が開始され、本市でも市民へのワクチン接種が始まります。

ワクチン接種は、感染時のリスク等を考慮して国が決めた優先順位に従って順次進められます。



ワクチンを接種すればウイルスに感染しなくなるわけではありません。接種後もこれまでと同じように、基本的な感染防止対策を行っていただくようお願いします。



1 市から接種券（クーポン券）が届きます

接種時期と優先順位は次のとおり

接種順と対象者	市内の数 (全国の数)	3月	4月	5月	6月
1. 医療従事者	約6,500人 (約470万人)	接種			
2. 高齢者	約41,000人 (約3,600万人)		接種券郵送		接種
3. 基礎疾患がある人 高年齢者施設で働く人	— (約1,000万人)	※現時点での国のワクチン供給に関する見通しを踏まえると、 65歳未満の人への接種は、夏場以降になる見通しです。			
4. 上記以外の人					

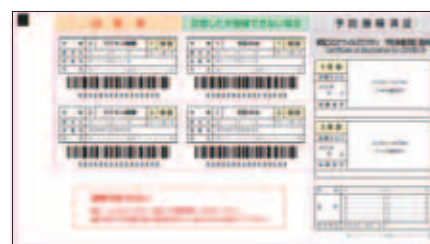
※本市へのワクチンの配分状況によっては、接種時期は遅れる可能性があります。

※高齢者への接種券（クーポン券）をワクチンの配分状況をみながら、段階的に発送していきます。

※「基礎疾患」は心臓病や糖尿病、肥満などをいいます。詳しくは接種券に同封する「予約方法や優先される基礎疾患のお知らせ」で確認し、基礎疾患がある人は、予約時にその旨を伝えて申し込んでください。

接種券（クーポン券）には次のものが同封されています

- ① 接種券（クーポン券）、② 予診票（あらかじめ記入して、接種会場へ持参）、③ 予防接種についての説明書（ファイザー社）、④ 予約方法や優先される基礎疾患のお知らせ



接種券（クーポン券）

2 接種日時と接種場所を予約してください ※事前の予約が必要です

- ①市が設置するコールセンターへ電話で申し込み
- ②専用 Web サイトから申し込み

接種できる場所

- ①市内の実施医療機関
 - ②小学校等…日時を決めて巡回して開設します。都合の良い日時・会場を予約して接種を受けてください。
- ※その他、詳しくは、市が設置するコールセンターへ問い合わせてください。

3 予約日にワクチンを接種 ※当日の体調がすぐれない場合は接種できないことがあります。

持参するもの ～ ① 接種券(クーポン券)、② 予診票(事前に記入しておいてください)

- ① 受付・予診 … 医師による問診を受け、接種ができるかを判断します。
- ② ワクチン接種
- ③ 経過観察 … 接種後、15分から30分程度副反応の有無を観察します。

ワクチン接種の日時や
場所、接種券や予約の
ことは

大牟田市コロナワクチンコールセンター (土・日、祝日を含め、毎日 午前9時～午後8時)
☎ 0120-950122 (フリーダイヤル) FAX 092-406-2773

接種後の副反応など
専門的な相談は

福岡県新型コロナウイルス ワクチン専用ダイヤル (土・日、祝日を含め、毎日 24時間)
☎ 0570-072-972 (ナビダイヤル)

ワクチンの有効性や
安全性などのことは

厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター (月～金曜日午前9時～午後9時)
☎ 0120-761770 (フリーダイヤル)

※聴覚に障害のある人は、一般社団法人全日本ろうあ連盟のホームページを見てください。

ワクチン接種Q & A

Q. 接種は必ず受けなければならないの？

A. 一般的に、ワクチンなどの医薬品は、正しく使用したとしても一定の割合で副反応の可能性があることから、最終的に接種するかどうかは、予想されるリスクも踏まえて判断する必要があります。

今回の接種に関しては、全体として副反応のリスクを上回る予防効果が考えられることから、国においては、強制ではありませんが、感染の拡大による社会的な影響を考え、国民の努力義務としています。
(※妊婦は努力義務の対象から除外されています。)

Q. 子どもは接種を受けられるの？

A. 現在承認されているファイザー社製のワクチンの接種対象は16歳以上とされています。

この後に申請・承認されるワクチンによっては、接種の対象年齢が広がる可能性もあります。

Q. 持病がある人、服薬中の人も受けられるの？

A. 薬を飲んでいるためにワクチンが受けられないことはありません。基礎疾患のある人は、免疫不全のある人や病状の重い人など、接種を慎重に検討すべき場合がありますので、主治医等に相談してください。

Q. どういった副反応が起こりうるの？

A. ワクチン接種後に、接種部位の痛みや頭痛、倦怠感、筋肉痛などの事象が見られたことが報告されています(※接種と直接因果関係があるか不明のものを含みます)。また、海外での接種では、まれな頻度でアナフィラキシー(急性アレルギー反応)の発生が報告されています。

そのため、医師が経過観察し、必要な処置を行うこととしています。